

令和4年度 中央区民の健康・食育に関する意識調査項目 設問変更等一覧【成人】

資料3

※委員からの意見への回答一覧(資料2)で示した内容も掲載しています。

設問番号	設問の変更・追加内容	変更・追加 前	変更・追加 後	変更・追加理由	委員からの意見による変更・追加
1 問10	選択肢下部の説明文を変更	<p>* 適正体重は、「もっとも病気にかかりにくい体重」とされています。 日本肥満学会では、「BMI(体格指数)=22」を適正(標準)体重として、次の式で算出します。 ◇適正体重(kg)=身長(m)×身長(m)×22 (例)身長160cmの人の適正体重=1.60×1.60×22=56.3kg</p>	<p>* 適正体重の維持には、目標とする体格指数(BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m))の範囲内で体重を維持することが望ましいです。 目標とする体格指数(BMI)は、18~49歳が18.5~24.9、50~64歳が20.0~24.9、65歳以上が21.5~24.9です。</p>	<p>「日本人の食事摂取基準2020年版」では、年齢別に目標とするBMIの範囲を定めることで、健康を維持し生活習慣病の発生予防のための要素の一つとしているため。</p>	○
2 問16	設問文の赤字部分を変更	<p>次のがん検診について、過去(それぞれに掲げる期間内)に受けられたことがありますか。(○はそれぞれ1つだけ)</p>	<p>次のがん検診(区で実施する検診以外も含む)について、過去(それぞれに掲げる期限内)に受けましたことがありますか。(○はそれぞれ1つだけ)</p>	<p>対象としている「がん検診」の内容を明確にするため。</p>	○
3 問19	選択肢下部の説明文を変更	<p>*「共食(きょうしょく)」とは、家族や友人などと一緒に食事をする事です。家族との共食(きょうしょく)は、望ましい食習慣の実践や、食の楽しさを実感でき精神的な豊かさをもたらすと考えられます。</p>	<p>* 共食(きょうしょく)とは、みんなで一緒に食卓を囲んで、共に食べる事です。一緒に料理を作ったり、会話を楽しむことも含まれます。</p>	<p>「第4次食育推進基本計画」で定義されている内容に合わせるため。</p>	

	設問番号	設問の変更・追加内容	変更・追加 前	変更・追加 後	変更・追加理由	委員からの意見による 変更・追加
4	問22	選択肢下部の説明文の赤字部分を変更	☆国の「第4次食育推進基本計画」では、1日100g以上の果物を食べることを目標としています。	☆国の「第4次食育推進基本計画」では、1日あたりの果物摂取量が100g未満の者の割合の減少を目標としています。	「第4次食育推進基本計画」の目標設定に合わせるため。	
5	問29	設問文の赤字部分を変更	あなたは、1日の食塩の目標量を知っていますか。(○は1つだけ)	あなたは、1日の食塩の目標量(男性7.5g未満、女性6.5g未満)を知っていますか。(○は1つだけ)	「日本人の食事摂取基準2020年版」で定められた内容を設問文に追加することで、知識の習得につなげるため。	
6	問33	設問文の赤字部分を変更	あなたは、安全な食品を選んだり、表示を見たりするために必要な知識はありますか。(○は1つだけ)	あなたは、安全な食品を選んだり、食品の表示項目を見たりするために必要な知識はありますか。(○は1つだけ)	設問をよりわかりやすくするため。	○

設問番号	設問の変更・追加内容	変更・追加 前	変更・追加 後	変更・追加理由	委員からの意見による変更・追加
6	付問38-1・38-2 付問38-1の選択に関わらず付問38-2を答えるよう変更	付問38-1(第1回時付問43-1)で1・2を選択した場合は付問38-2(第1回時付問43-2)に回答、3～5を選択した場合は付問38-2(第1回時付問43-2)に回答せず問39(第1回時間44)に進む。	第1回時付問43-1の「問44へお進みください。」を削除。	食育への関心の有無に関わらず、食育として実践したいことについて幅広く聞き取りを行うため。	○

※第1回委員会でお示した際の設問番号を「第1回時～」と表しています。

7	問39 設問文の赤字部分を変更	あなたは、食育に関する地域での活動(町会・PTA活動を含む)をしていますか。(○は1つだけ)	あなたは、食育に関する地域での活動(ボランティア等が行う料理教室や食に関する勉強会等で、町会やPTA活動も含む)をしていますか。	地域での活動の内容を具体的に記載することで、設問文をわかりやすくするため。	○
8	付問48-7 選択肢の赤字部分を変更(3、7の追加&変更前4の削除)	1 自分又は家族等周囲の妊娠・出産により禁煙した 2 分煙や禁煙エリアができて吸う機会が減った 3 禁煙外来を利用した 4 禁煙外来の禁煙治療 5 禁煙補助剤*1の使用をした 6 COPD(慢性閉塞性肺疾患)*2を患った 7 その他()	1 自分又は家族等周囲の妊娠・出産により禁煙した 2 分煙や禁煙エリアができて吸う機会が減った 3 自身や家族に体調不良(咳・息切れ等)がみられた 4 禁煙外来を利用した 5 禁煙補助剤*1を使用した 6 COPD(慢性閉塞性肺疾患)*2を患った 7 たばこが値上がりした 8 その他()	選択肢の内容を、より実態に即したものとするため。 ※また、変更前3と4の内容が重複するため、後者を削除する。	○

	設問番号	設問の変更・追加内容	変更・追加 前	変更・追加 後	変更・追加理由	委員からの意見による 変更・追加
9	問49	選択肢下部の説明文を変更	<p>* 受動喫煙とは、室内及びこれに準ずる環境において、たばこの煙を吸わされることです。副流煙(たばこから直に立ち上る煙)には喫煙者が吸い込む主流煙よりも高い濃度で多くの有害物質が含まれているといわれています。</p>	<p>* 受動喫煙とは、喫煙をしない人がたばこの火がついているところから出る煙や、喫煙をする人の息から出る煙を吸わされていることをいい、健康にも影響を及ぼします。 大人では肺がんや脳卒中、子どもではぜんそくなどの危険を高めます。</p>	<p>設問文をよりわかりやすくするとともに、受動喫煙の影響に関する知識の習得につなげるため。</p>	